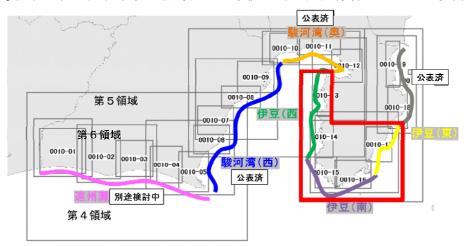
1. 過去の静岡県高潮浸水想定等検討委員会の内容

本県では、平成27年の水防法改正に伴い創設された、高潮浸水想定区域図の作成や高潮特別警戒水位の設定について、有識者で構成される検討委員会を設置し、技術的・専門的な助言を得ながら検討を進めている。

回次	開催日	主な内容
第1回	令和 2 年 9 月24日	「高潮浸水想定区域図作成の手引きVer. 2.00」に基づく対応方針高潮特別警戒水位の設定に関する検討方針
第2回	令和3年 2月15日	伊豆半島(東)沿岸及び駿河湾沿岸の高潮浸水想定(Ver. 2.00対応)の検討高潮特別警戒水位の設定に関する検討
第3回	令和3年 8月5日	・駿河湾沿岸の高潮浸水想定区域図(Ver. 2.10対応)の検討・家屋倒壊等氾濫想定区域の設定に関する検討

2. 高潮浸水想定区域図の検討範囲

今回は、伊豆半島沿岸のうち、沼津市大瀬崎付近~東伊豆町(図面赤枠)において検討を行った。



3. 高潮浸水想定区域図の作成

「高潮浸水想定区域図作成の手引きVer. 2.10」に基づき、 想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の、 浸水が想定される区域や浸水深、浸水継続時間を示す区域 図を作成した。(詳細は資料 1 を参照)

想定台風の外力

【中心気圧】 910hPa (室戸台風を基本とする) 【台風半径】 75km (伊勢湾台風を基本とする)

【移動速度】 20km/h, 40km/h, 73km/h

(今回の検討範囲の海岸において最も 危険となる複数の移動速度を選定)

公表資料

- 「静岡県高潮浸水想定区域図(浸水区域及び浸水深)〈伊豆半島沿岸〉」(詳細は資料3を参照)
- 「静岡県高潮浸水想定区域図(浸水継続時間) 〈伊豆半島沿岸〉」(詳細は資料4を参照)

高潮浸水想定区域図の作成の流れ

①外力条件の設定

(1) 気象: 既往最大規模の台風を基本

(2) 潮位: 朔望平均満潮位を基本

(3)河川流量:基本高水流量を基本

②堤防等の決壊条件等の設定

堤防等・水門等は設計条件に達した段階で 決壊

③高潮浸水シミュレーション条件の設定 地形データの作成、各種施設の取り扱い等

④高潮浸水シミュレーション

気圧・風場の計算、波浪等の計算、高潮 推算及び浸水計算

⑤高潮浸水シミュレーション結果の出力 最大浸水区域、最大浸水深、浸水継続時間

⑥高潮浸水想定区域図の作成

4. 今後の予定

本日の検討委員会において、検討結果について了承いただいた後、令和4年9月(予定)に「静岡県高潮浸水想定区域図<伊豆半島沿岸>」を公表する。